

《Lesson 2》 目的格の関係代名詞：whom / who / which

*先行詞	主格 【I】 ～は、～が	所有格 【My】 ～の	目的格 【Me】 ～に、～を
人	who	whose	whom / who
人以外 (動物・物・場所など)	which	whose	which
人・人以外 (すべて)	that	—	that

<特徴>

- ・「名詞を説明する that」 (Vol. 4 第4回) の that と使い方は同じ。ただし、
「人」の場合 = that だけでなく、whom / who も使うことができる
「人以外」の場合 = that だけでなく、which も使うことができる。
- ・先行詞が「人」の時の関係代名詞である、whom / who の使い分けは以下の通り。
whom = どちらかと言うと「書き言葉 (硬い表現)」
(ネイティブによってはあまり使わないという意見も)
who = どちらかと言うと「口語 (くだけた表現)」

【所有格の関係代名詞が入るフレーズ：作り方】

<例1> 「私が昨日会った (その) 先生たち」というフレーズを作る場合

<例2> 「あなたが昨日食べていた (その) ハンバーガー」というフレーズを作る場合

ステップ①：それぞれのフレーズを、「先行詞」と「関係詞節に入る文」に分ける。

	先行詞	関係詞節に入る文
<例1>	the teachers < (その) 先生たち >	I met <u>them</u> yesterday. < 私は <u>彼ら</u> に昨日会いました >
<例2>	the hamburger < (その) ハンバーガー >	You were eating <u>it</u> yesterday. < あなたは <u>それを</u> 昨日食べていました >

ステップ②：「先行詞」と「関係詞節に入る文」の間に「関係代名詞」を置く。

<例1>は、先行詞が「人」、「関係詞節に入る文」の中で、先行詞を指す代名詞 (them) が「目的格」として使われているので、関係代名詞は whom / who / that のいずれか。

<例2>は、先行詞が「人以外」であり、「関係詞節に入る文」の中で、先行詞を指す代名詞 (it) が「目的格」として使われているので、関係代名詞は which / that のどちらか。

	先行詞	関係代名詞	関係詞節に入る文
<例1>	the teachers < (その) 先生たち >	whom / who / that	I met them yesterday. < 私は彼らに昨日会いました >
<例2>	the hamburger < (その) ハンバーガー >	which / that	You were eating it yesterday. < あなたはそれを昨日食べていました >

ステップ③：「関係詞節に入る文」の代名詞を取る。

	先行詞	関係詞節 (関係代名詞+文)
<例1>	the teachers (その) 先生たち	whom / who / that I met yesterday. 私が昨日会った
<例2>	the hamburger (その) ハンバーガー	which / that you were eating yesterday. あなたが昨日食べていた

これらのフレーズを文の中で使うと、例えば以下ようになります。

<例1> The teachers whom (who / that) I met yesterday were not my son's teachers.
(私が昨日会った先生たちは、私の息子の先生たちではありませんでした)

<例2> I want to try the hamburger which (that) you were eating yesterday.
(私は、あなたが昨日食べていたハンバーガーを試してみたいです)

ポイント！ 省略されることが多い「目的格」の関係代名詞

「主格」「所有格」の関係代名詞は基本的に省略することができないのですが「目的格」の関係代名詞は省略することができます。特に会話ではよく省略されます。

<例> She is the actress ~~who~~ Ken wants to interview.
(彼女は、ケンがインタビューしたいと思っている女優です)
I gave him some pictures ~~that~~ I took in Canada.
(私は、彼に私がカナダで撮った何枚かの写真をあげました)

ポイント！ 先行詞が「人」の場合は、whom / who の方が無難

主格の関係代名詞の時と同様、that は先行詞が「人・人以外」の両方で使えますが、先行詞が「人」の場合、that よりも whom / who の方が無難でしょう。

<例> 私が昨日会った先生たちは、私の息子の先生たちではありませんでした。
The teachers whom / who I met yesterday were not my son's teachers. = ◎
The teachers that I met yesterday were not my son's teachers. = ○

本ファイルの著作権は、著作者である藤井拓哉に帰属します。本ファイルを利用したことによる直接あるいは間接的な損害に関して、著作者はいささか責任を負いかねます。利用は利用者個人の責任において行ってください。